

2020年度 1年生・2年生対象

北摂アウトドアボランティア団体
合同説明会を開催します。

※事前申し込み不要。詳しくは下部へ ↓



キャンプ・カウンセラーって？

子どもたちの成長を後ろから支えるのが、カウンセラー(私たちはリーダーとは呼んでいません)。子どもたちと一緒にご飯を食べたり、寝泊りしたり、共に生活をする中で、子どもたちの成長を感じるでしょう。カウンセラーとしての経験や仲間はきっと大きな財産となるはずです！

どんなキャンプをしているの？

- ・テント泊や野外炊事、キャンプファイヤーなど、キャンプの定番を詰め込んだ小学生向けのキャンプ
- ・季節の自然遊びをテーマとした家族向けの日帰りキャンプ
- ・マリンスポーツ、サイクリング、スキー・スノーボードなどの野外スポーツ中心の中高校生向けのキャンプ

北摂アウトドアボランティア団体・合同説明会を開催します

吹田、箕面、豊中。北摂にある3つの野外活動施設が合同でボランティア説明会を行います。学生生活を子ども達や自然でいっぱいにしませんか？

- **対 象** 2020年度の大学・短大・専門学校の1年生と2年生
- **第1回** 日時：2020年4月16日(木) 19:00～21:00 場所：豊中市立 青年の家いぶき
(豊中市服部西町4-13-1 阪急宝塚線「服部天神」駅から徒歩10分)
- **第2回** 日時：2020年4月25日(土) 19:00～21:00
場所：吹田市立 子育て青少年拠点夢つながり未来館(ゆいぴあ)
(吹田市山田西4-2-43 阪急千里線・大阪モノレール「山田」駅から徒歩すぐ)
- **参 加** 吹田市自然体験交流センター(わくわくの郷) 箕面市立青少年教学の森野外活動センター 豊中市立青少年自然の家 わっぱる(NPO法人 豊中市青少年野外活動協会)
- **申 込** 事前申し込み不要。当日現地にて受付します。筆記用具だけ持参してください。
- **問合せ** NPO法人 豊中市青少年野外活動協会 事務局まで(連絡先は裏面)

キャンプの流れ



◇ 活動日時

土日祝と長期休みが中心。平日の夜に研修や打合せをすることもあります。



活動について

◇ 活動場所

大阪府能勢町にある、豊中市立青少年自然の家がホームグラウンド。その他大阪府外の施設に出かけることもあります。打合せは豊中市内の事務所（下記連絡先の住所）で行います。

◇ 処遇

事業や研修に関わる宿泊費や食事代、保険代は当団体で負担します。交通費は補助があります。ユニフォームの支給があります。

カウンセラーに
「やっていてよかったこと」
を聞きました！！

子どもたちに、「また会おうね」と言われたとき！短い間だけど、子どもたちと絆が作れたのかなあ〜とじーんとした。

テントをたてれたり、野外炊事ができるようになった！

子どもと遊ぶことが楽しい！！

打ち合わせを重ねて、考えたプログラムが子どもたちに喜んでもらった時の達成感！！

子どもたちから、他大学、社会人まで年齢関係なくいろんな人に出会えたことで、様々な価値観を知れたともに、人との接し方を学べた！

先輩カウンセラーからメッセージ

学生時代に何かしたい！ 社会人として新しく何かしたい！ という方大歓迎☆
野協に来ること、新しい発見や学びを見つけることができます♪ さあ、飛び込む一歩を！！

連絡先



NPO法人 豊中市青少年野外活動協会

yakyo

検索

〒561-0858 豊中市服部西町 2-14-17 (阪急宝塚線 服部天神駅より徒歩 10 分)

☎ 06-6151-5144

✉ jimu@yakyo.com

💻 <http://www.yakyo.com>

インターネットまたはメールにてお申し込みください。折り返しご連絡いたします



【団体概要】

1. 名称

NP0 法人 豊中市青少年野外活動協会 ※ 通称：豊中野協（とよなかやきょう）

2. 歴史

NP0 法人豊中市青少年野外活動協会（豊中野協）は、1965 年に発足して以来、豊中市と二人三脚で様々な野外活動事業を展開してきた歴史あるボランティア団体です。2005 年に NP0 法人となるまでの 40 年間は豊中市から事務局として職員が派遣されておりました。2006 年より豊中市の野外活動施設「豊中市立青少年自然の家 わっぱる」の管理運営を市と共同で行い、2010 年より指定管理者となりました。

3. 実績

50 余年の歴史の中で開催した野外活動事業数は 800 以上、入会したボランティアは 900 名以上になります。また、指定管理者である豊中市の野外活動施設「豊中市立青少年自然の家 わっぱる」は 1 年間で延べ約 16,000 人の利用があります。

野外活動事業やボランティア育成、施設の管理運営を通して、豊中市及びその周辺地域に貢献しています。

4. ボランティアの役割

野外活動を通じて子供たちが自然から様々なことを学んだり、仲間とのやりとりの中で人間的に成長したりする過程をサポートすることが主な役割です。

例えば子供たちと一緒にテントで生活したり、レクリエーションの進行や裏方でのサポートを行ったり、経験を積んだ後は野外活動事業の企画・運営をしたりなどです。経験によって役割は異なりますが、同年代や社会人の先輩カウンセラーたちと共に考え行動し成長しあうことで、ボランティア参加者の人生に大きな影響を与えられる経験の場であると考えております。

1 年を通して日帰りから 2～4 日の宿泊を伴うキャンプ（テント泊や野外炊事・キャンプファイヤーなど）、サイクリング、スキーやスノーボードなど、様々な野外活動を行なっております。

5. 学生がボランティアを通して得られるもの

近年ボランティア活動が学生の身近な活動になってくる中で、ボランティア活動の「質」が問われる時代になってきたと感じています。一般企業からも就職活動の際に「どのような団体」で「どのような活動」をしてきたのか、更にそこから得た「経験」を事細かに聞かれるようになってきました。ただ、「ボランティアをしていた」という経験を語るだけでは不足、その活動の中でどのような事を考え、課題を解決し、責任感をもって、リーダーシップを取りながら活動してきたか、そういったアクティブラーニング的な要素も問われる時代になってきたと共に、その必要性を更に強く感じています。

そのような背景の中、当団体は「子どもを対象とした野外活動」の企画運営や、今までの歴史から蓄積されたノウハウ、人脈等を通して、組織マネジメント、リーダーシップ、コミュニケーション能力といった時代のニーズに即した経験を身につけてもらうことが可能です。皆さまが日頃から提供している教学の場に加えてこのようなボランティア経験が加わることで、学生たちが大きく成長して社会で活躍してくれることは双方にとって共通の目標だと思っています。ぜひとも、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。